

仕様書

1 名称

生成AIサービス利用

2 目的

デジタル技術の活用による市職員の更なる業務効率向上を図るため、LGWAN環境である市内ネットワークパソコン上で利用できる生成AIサービスを利用し、また、RAG機能を活用して本市独自の生成AI環境を構築するもの。

3 納品先

本市指定場所

4 利用期間

令和7年7月1日～令和8年6月30日

5 支払方法

毎月払いとし、履行確認後、適法な請求のあった日から30日以内に支払う。

6 サービス提供の要件

(1) 利用環境

ア 地方公共団体情報システム機構（J-LIS）のLGWAN-ASPサービスリストに登録されているサービスであること。

イ 以下の動作環境で利用できるものであること。

OS	Windows11以上
ブラウザ	Microsoft Edgeの最新バージョン

ウ 利用できるアカウント数ならびに同時接続数は無制限とすること。

(2) 基本機能

ア ID、パスワード認証によるログインが可能なこと。

イ 大規模言語モデルはAzure OpenAI Serviceで利用できるGPT-4相当以上のモデルが利用できること。

ウ GPT-4(8K)相当以上のモデルで150万文字/月以上利用できること。

エ サービス画面で対話形式（チャット形式による）にて生成AIに対するプロンプトの入力及び生成AIからの回答が得られること。

オ pdf、txt、csv等のファイル添付が可能なこと。

カ プロンプトの定型文を設定できること。

キ 他自治体などでも利用する汎用的な定型文は初期登録していること。

ク 入力禁止ワードや機密情報の入力制限を有すること。

ケ RAG（検索拡張機能）により、データを取り込み、その内容を基にした生成を行うデータ連携機能があること。

(3) 管理者機能

ア 管理者アカウントが、アカウントごとに利用状況を確認できる機能があること。

イ どのアカウントが、いつ、どのような操作を行ったか履歴を確認できること。

ウ 大規模言語モデルごとの利用許可を設定できること。

エ ユーザー登録はCSVファイル取り込みなどにより一括で行えること。

(4) セキュリティ対策

ア 本サービスのサーバとクライアント間の通信はSSL等で暗号化されていること。

イ 24時間365日の監視を行い、厳格なルールでシステムを管理・運用していること。

ウ セキュリティ情報を確認し、定期的にセキュリティパッチの適用をしていること。

エ 利用者が入出力したデータが生成AIの学習に利用されないこと。

オ チャット履歴は日本国内のサーバに格納され、かつ他の契約者と共有されないこと。

カ 添付ファイルのアップロード制限を行えること。

キ ISO/IEC 27001またはこれと同等以上の認証を取得していること。

ク 本サービスを提供する施設等は、国内に所在地を置き、必要なセキュリティ及び災害対策等の措置がとられていること。

ケ 本サービスの適用法律は日本国内法が適用されること。また、管轄裁判所は日本国内法の裁判所であること。

(5) サポート

ア 日本語でのサポート対応が可能であること。

イ メールまたは電話での問い合わせに対応すること。

ウ 本市職員からのシステムの操作や機能及び障害発生時の問い合わせに対応できること。

エ システムの操作や機能の問い合わせ対応は、休日（土曜日、日曜日、祝日、12月29日から1月3日）を除く日勤帯（9時から18時まで）とし、障害発生時の問い合わせ対応は24時間365日とすること。

オ メンテナンス等でやむを得ずサービスを一時停止する必要がある場合には、あらかじめ7日前までに発注者に連絡を行うこと。

カ サービスに係る操作方法などの説明をまとめたもの（操作マニュアル等）を提供すること。なお、提供方法は紙媒体に限らず、サービス内にて閲覧等ができれば事足りる。

7 留意事項

- (1) 発注者は、契約期間中であっても、この契約を締結した翌年度以降において、この契約に係る歳出予算の減額又は削除があった場合は、この契約を変更又は解除することができる。
- (2) この仕様書に疑義が生じた場合は、双方協議の上決定する。